

議会報告

[発行者]

市議会議員

渡辺 秀雄

荒井字三本松21

☎ 33-5841

Fax 33-5851

Email: info@hideo-watanabe.com

Blog: http://hideo-watanabe.com/

134億5,000万円

平成29年度一般会計当初予算

住宅除染等の放射能除染作業に一定の目途がついたことなどで、前年度より72億5,600万円少ない当初予算となっており、ほぼ東日本大震災前の予算に戻ってきております。この外に28年度からの繰り越し予算が70億300万円ほどあります。

(参考: 東日本大震災前の平成23年度一般会計当初予算は123億2,700万円でした。)

平成29年度主な新規・重点事業等の予算

・小中学校ICT環境整備費(新)	13,695千円
・国際(英国)交流事業(新)	12,982千円
・高木公民館整備事業(新)	36,983千円
・第2次総合計画策定事業(新)	7,752千円
・保育所・幼稚園等へ防犯カメラ設置費(新)	2,121千円
・特別支援教育支援員配置事業(増員)	28,307千円
・学校復帰支援事業	4,091千円
・行政区支援事業(防災組織拡充)	34,865千円
・出会いサポート事業	4,946千円
・結婚新生活支援補助金	4,800千円
・女性がん検診事業(年齢拡充)	14,199千円
・老人憩の家整備事業	171,584千円
・重度心身障がい児通学支援事業	5,512千円
・農地等除染事業	93,698千円
・商工業振興団体支援事業	18,819千円
・住宅等除染事業	1,405,850千円
・もとみや定住促進事業	39,767千円
・道路維持管理費	63,330千円
・橋りょう維持事業(五百川跨線橋ほか)	37,976千円
・防犯灯整備事業	5,747千円
・本宮駅周辺東西アクセス整備事業	284,288千円
・有害鳥獣捕獲費	4,346千円
・水道事業会計高料金対策繰出金	40,000千円
・堆肥助成交付金事業	20,645千円
・米全袋調査支援事業補助金	18,376千円
・観光振興事業補助金	21,370千円
・通園通学支援費	38,707千円
・市民プール管理運営費	48,699千円
・コミュニティ交流広場管理運営事業	6,490千円
・市債元金償還	917,035千円
・市債利子償還	124,929千円

会計別予算の前年度対比

平成29年度		前年度	
・一般会計	13,450,000千円 (前年度比35.04%減)	20,706,000千円	
・特別会計	7,840,197千円 (前年度比0.67%増)	7,787,731千円	
・国民健康保険	3,597,042千円	3,579,873千円	
・後期高齢者医療	267,921千円	273,925千円	
・介護保険	2,461,190千円	2,413,897千円	
・公共下水道事業	805,334千円	753,263千円	
・農業集落排水事業	公共下水道に統合	57,901千円	
・工業用地造成事業	594,090千円	594,254千円	
・工業用地資産運用事業	114,620千円	114,620千円	
・水道事業会計(収益的支出)	934,856千円 (前年度比0.016%減)	936,351千円	

市長に対する予算の総括質疑

五百川駅前広場整備予算が極少となっているが、どう進めようとしているのか。

(市長) 地域住民の代表者等で構成する検討委員会を組織して、駅周辺整備の課題を整理し、平成33年度からは着手できるように進めたい。

※ 一般質問

○予算編成方針から

☆農業の担い手の高齢化と後継者不足の現状において、地域の担い手となる認定農業者の増加を図ることだが限界では。

A 兼業農家が多いので、定年後担い手になってもらうような取り組みも図っていききたい。企業の参入、地域での法人化の取り組みなどが、農業を守る対策の一つかと思っている。

☆五百川跨線橋は、続きの片方は平面交差の踏切で幅も狭く、通学路でもあることから、危険を解消する工事が必要ではないのか。

A 跨線橋の基準の改正もあり、現状を解消するための改良改修工事等は困難である。当面修繕をして安全を確保したい。

○南達2市村を1つの地域として、将来構想を検討する体制を、行政サイドでつくる必要があるのではないか。

A 先ずは事務方から検討する形づくりができるか検討させたい。



○市民プールの利用状況は。改修要望等は。

A 昨年度の3万7千人を上回る見込みで、市内利用者が約9割である。改修要望等は聞いていない。

○スマイルキッズパークの利用者がいっぱい、利用できない時があるとの声を聞く。市内、市外利用者の割合は。改善の必要があるのでは。

A 1月末現在7万1千人ほどの利用があり、市内利用者が約3割である。今後英国庭園が出来てそのような状況が増えてきたときには、考えていかなければならない。

○まゆみアリーナの利用状況は。送迎車の待機等で駐車場に課題があると聞くが。

A 市内利用者が93%で、日中利用の割合は32%となっている。送迎車の待機等の状況については調査したい。

※ 条例の制定(主なもの)

☆行政区長および行政連絡員設置等に関する条例の一部を改正する条例

行政区に対する交付金に、新たに自主防災活動割(防災訓練に関する事業) 15,000円から上限45,000円までを加える。

☆市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

県人事委員会の勧告に基づき、職員の通勤手当の上限額46,500円を43,400円に引下げる。

☆屋内運動場条例の一部を改正する条例

付帯施設等の使用料にピッチングマシン使用料(1時間につき市内500円、市外750円)を加える。

※ 市営駐車場の指定管理者

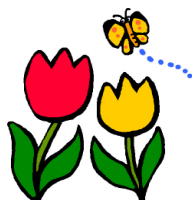
市営駐車場(中條、九縄、万世、五百川駅前)の指定管理者に、**(株)Mot.Comもとみや**を引き続き指定。指定期間は 平成29.4.1~平成34.3.31まで。

※ 人事案件

次の方の任命、選任に同意いたしました。

◎教育委員会委員

谷 明子さん (再任 本宮)



28年度3月補正予算(第5号)

平成28年度一般会計予算は、国の補正予算に対応した事業や決算見込みによる補正などで、9,461万1千円増の230億1,146万2千円(前年度同期は351億2,898万6千円)となりました。

《補正予算の主な内容》

・情報ネットワーク管理運営費	△18,646千円
・財政調整基金積立	159,876千円
・減債基金積立	150,000千円
・ふるさとともみや応援基金積立	6,053千円
・参議院議員選挙費	△4,215千円
・児童扶養手当支給費	△16,500千円
・保育所運営費	△12,635千円
・生活保護費	△35,048千円
・じん芥処理費	65,664千円
・農業委員会運営費	5,017千円
・堆肥生産組合運営補助金	8,830千円
・幹線道路新設改良費	△57,147千円
・公共下水道特会繰出金	△52,584千円
・本宮駅周辺東西アクセス整備費	△44,465千円
・教育施設等整備事業基金積立	100,000千円
・コミュニティ交流広場管理運営費	△3,881千円
・市債元金償還費	△4,080千円
・市債利子償還費	△30,763千円

陳情の取り扱い

「**農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる陳情**」は、新たな保険制度の導入が始まる状況にあるなどにより**不採択**となりました。

市になって10年
住みよくなりました？



あとがき

10年前、新しく市になったものの、多額の借財を抱え、財政健全化計画の中での市政執行により、十分な行政サービスが難しいスタートでした。加えて6年前の東日本大震災の発災により復旧、復興を優先とした市政執行でした。合併から10年が経過した新年度からはようやく「**みんなが活躍 未来につながる もとみやの創生**」をスローガンに、将来にわたって市民の皆さんに、住んで良かったと思うてもらえるまちを目指した、取り組みができるものと思うところであります。

しかしながら、まだまだ課題は多く財政面においても厳しい状況にあることには変わりなく、しっかり見定めていかなくてはと思っております。